

	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△							△				
△							△				
適用規格											
定格	使用温度範囲		-40℃～+90℃(RH90%以下)				保存温度範囲		-40℃～+90℃(RH90%以下)		
	電力		——— W				特性インピーダンス		50Ω(0～3GHz)		
	特殊性		———				適合ケーブル		———		
性能											
	項目	試験方法				規格				QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○
	表示	目視にて確認する。								○	○
電気的性能	接触抵抗	10 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。				中心コネクタ 20 mΩ以下 外部コネクタ 10 mΩ以下				○	—
	絶縁抵抗	DC 250Vで測定する。				500 MΩ以上				○	○
	耐電圧	AC 300Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)				せん絡・絶縁破壊がないこと。				○	○
	電圧定在波比	周波数 0.045 ～ 3 GHzにて測定する。				VSWR 1.2 以下				○	—
	挿入損失	周波数 ～ GHzにて測定する。				dB以下				—	—
機械的性能	単体挿抜力	——— の鋼製ピンで測定する。				差込力 ——— N以下				—	—
	総合挿抜力					適合コネクタで測定する。				引抜力 ——— N以上	
	繰返し動作	50 回の抜き差しを行う。				差込力 ——— N以下 引抜力 ——— N以上				—	—
	耐振性	周波数 10 ～ 100 Hz, 片振幅 1.5 mm, 加速度 59m/s ² で 3軸方向各 1時間 試験する。				① 接触抵抗: 中心コネクタ 25 mΩ以下 外部コネクタ 15 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐衝撃性	加速度 735 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 6 方向各 3 回試験する。				① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
環境的性能	ケーブルクランプ部の引っ張り強度	——— N以下の引張力をケーブル軸に加える。				① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。				—	—
	温湿度サイクルの耐湿性	温度 40℃, 湿度 95 %中に (96時間) 放置する。				① 絶縁抵抗: 10 MΩ以上(高温時) ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	温度サイクル	温度 -40 → 5～35 → +90 → 5～35℃ 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。				破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。				はなはだしい腐食がないこと。				○	—
備考						製図		担当	検図	承認	出図
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。											
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目											
		ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表			製品名 H. FL-R-SMT (01)		
IBCL		図番		製品コード						1	
CL		SLC4-046538-01		CL331-0521-6-01						1	